

宇佐市の主な子育て支援事業(令和3年度)

子育てニーズ	現在の主な施策	事業内容
経済的な支援	児童手当	0～3歳未満15千円、3歳以上10千円、3子以降15千円、特例給付5千円
	* すぐすぐ子育て祝金事業	出産5万円・出産第3子以降7万円、小学校入学3万円、中学校入学5万円、 高校入学等5万円
	保育料軽減(にこにこ)	3歳未満児：2子以降無料
	* 保育所等の副食費の無償化	3歳以上児の副食費の無償
	* 放課後児童健全育成事業(利用料減免)	生保8千円、児扶・就学援助・市民税非課税4千円
	児童扶養手当	予想平均支給月額:42,460円、受給予定者数:500人
	ひとり親家庭等医療費助成事業	母子家庭1215人、父子家庭97人、父母のいない子1人
	* ひとり親家庭等結婚祝金事業	20万円支給。宇佐市に住民票があり、6か月以上継続して婚姻関係にある者。
	* 寡婦医療費助成事業	助成対象者:13名
	自立支援教育訓練給付金事業	指定教育訓練講座等の費用6割支給(20万円限度)
	高等技能訓練促進費事業	看護師等の資格取得のための講座を1年以上受講。非課税世帯月10万円・課税世帯7万5千円
	* 不妊治療費助成事業(単独)	県:治療A35万円、治療B41万円、市:1年間10万円
	* すこやか赤ちゃん事業	誕生記念品として絵本の贈呈
	* 産前産後支援ヘルパー事業助成	家事援助等を行うヘルパー費用の助成
子育て住宅改修事業(3世代同居支援含む)	子育て4戸30万、三世代2戸75万	
おおいた子育てほっとクーポン活用事業	一時保育、ファミサポ、子育て短期、病児、インフルエンザ、 おむつ・ミルク購入等 で利用	
合計		
小児医療体制、予防接種、健康診査の充実	子ども医療費助成事業(補助)	未就学児の通院・入院、 小中高生等の入院費無料。小中高生等の通院一部助成(1回500円負担) 。
	未熟児養育医療給付費(補助)	対象児童数:3名
	* 妊婦乳幼児健康診査費助成事業	妊婦健診、乳児健診、聴覚検査(H30より)
	* 乳幼児健康診査事業	1.6歳児健診、3.6歳児健診
	定期予防接種事業	4種混合、ポリオ、BCG、2種混合、MR、日本脳炎、ヒブ、肺炎球菌、子宮頸がん、水痘、B型肝炎、 ロタ
* 風しん、おたふくかぜ、インフルエンザ、 ロタウイルスワクチン接種事業	成人の風しん、おたふくかぜ、インフルエンザ(2回)	
合計		
預かり事業の充実	子育て短期支援事業(ショートステイ等)	ショートステイ(7日以内)、トワイライトステイ(平日の夜間、休日)
	保育所措置費	認定こども園12園、認可保育園14園、市外委託施設17園、約2000人
	一時預かり事業	一般型:月5回、14回 1日1,800円、半日900円、幼稚園型:平日400円、休日800円、長時間100円
	延長保育事業	標準:1h延長:1園、30分延長:8園 短時間:2園
	* 障害児保育事業	1月74,140円×6人×12月
	* 保育士等の確保対策事業	年度当初より基準保育士等の数を上回って継続的に雇用した場合、月額10万円の補助
	* 保育士人材確保支援事業	新卒や潜在保育士の就職応援資金(1人につき10万円支給)
	* 医療的ケア児保育支援事業	医療的ケアが必要な児童の保育所等での受入の支援
	放課後児童健全育成事業	25ヶ所 (未設置:西馬城、長峰)
ファミリーサポート事業	社協に委託。うさっ子サポートセンターの職員1人分の10%相当	
病児病後児保育事業(補助)	対象者見込み:600~700人	
合計		
ワーク・ライフ・バランスの充実	* うさし子育て応援企業認証制度事業	マレリ九州(株)(旧CCK)、(株)ニシノユニティ、双葉産業(株)
	合計	
子育てへの負担軽減	* 家庭児童相談室(子ども家庭総合支援拠点)	家庭児童相談員3名
	* 子育て支援サイト運営事業	子育て支援サイト「うさここ」運営(令和3年10月リニューアル)
	母子父子福祉費(母子・父子自立支援員)	母子・父子自立支援員1名
	地域子育て支援拠点事業	7中学校区に設置
	* うさ児童館運営事業(利用者支援事業)	指定管理(社協)
	* 育児支援対策事業(パパ・ママ教室)	子どもの事故予防、食育、子育て支援活動・交流などの促進
子育て支援家庭訪問事業	生後4ヶ月までの乳児のいる家庭への全戸訪問事業	
子育て世代包括支援センター	妊娠・出産・子育てでの切れ目ない支援を実施	
合計		
安全・安心の実現	保育所緊急整備事業	安心院50%
	産後ケア事業	出産後の母子に対しての心身のケア。宿泊型、デイサービス型。
	* 子どもの居場所づくり	子ども食堂補助 新規:20万円 機能強化10万円
合計		

* 市単独又は他市に例が少ない事業